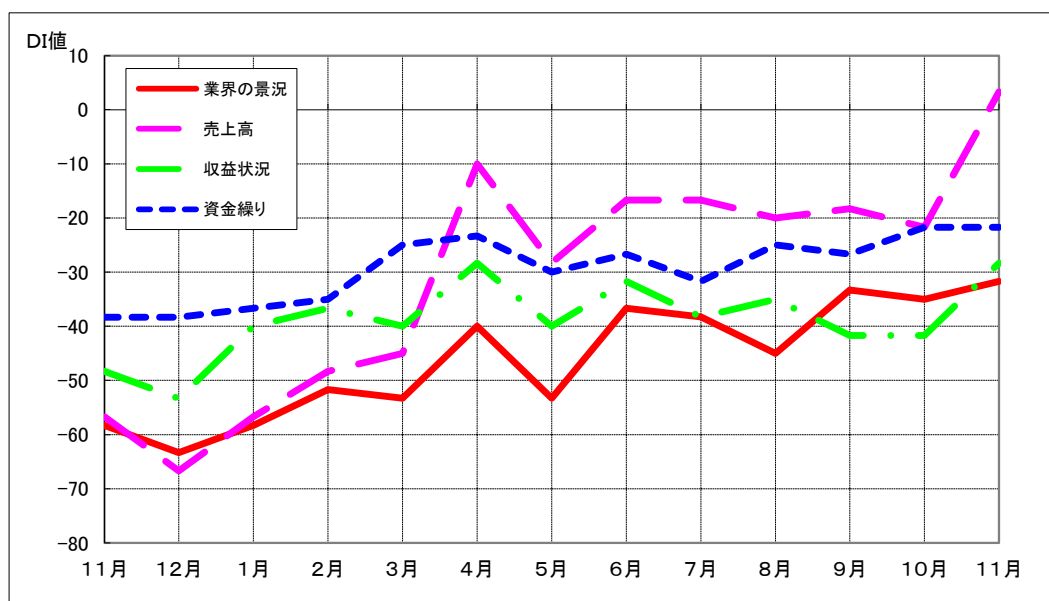


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和2年11月～令和3年11月

単位:ポイント



	R2		R3										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
業界の景況	-58.3	-63.3	-58.3	-51.7	-53.3	-40.0	-53.3	-36.7	-38.3	-45.0	-33.3	-35.0	-31.7
売上高	-56.7	-66.7	-56.7	-48.3	-45.0	-10.0	-28.3	-16.7	-16.7	-20.0	-18.3	-21.7	3.3
収益状況	-48.3	-53.3	-40.0	-36.7	-40.0	-28.3	-40.0	-31.7	-38.3	-35.0	-41.7	-41.7	-28.3
資金繰り	-38.3	-38.3	-36.7	-35.0	-25.0	-23.3	-30.0	-26.7	-31.7	-25.0	-26.7	-21.7	-21.7

11月のDI値は前月と比べ、3項目改善、1項目悪化となった。「売上高」DI値は25.0ポイント、「収益状況」DI値は13.4ポイント、「業界の景況」DI値は3.3ポイント改善し、「資金繰り」DI値は不変であった。前年同月比でみると、全項目で改善しており、「売上高」DI値は60.0ポイント、「業界の景況」DI値は26.6ポイント、「収益状況」DI値は20.0ポイント、「資金繰り」DI値は16.6ポイントそれぞれ改善した。

連絡員からは、新型コロナウイルス感染拡大の影響による原材料の値上がりや、部品などの調達に困難となっている報告が多い。一部では、客足が戻りつつあり、工事現場が動き始めるなど回復の兆しが見られるが、それに伴う受注量の増加に対応する人員の確保が課題となっている。

製造業においては、年末年始関連商品や除雪用品などの季節物に動きが見られる。全体として、受注は増加傾向にあるものの、原材料費の高騰が収益を圧迫している。非製造業では、昨年よりも冠婚葬祭の需要が増えるなど、人や物の動きがわずかに見受けられるものの、依然として厳しい状況といえる。

組合の特記事項として、輸入原材料や部品、商品を扱う組合員は、価格及び調達において特に海外情勢に注視している。県内の新型コロナウイルス感染拡大は落ち着いているといえるが回復には程遠く、サービス業(飲食店)からは行政からの積極的な支援を望む声が上がっている。